

## 静岡県漁業協同組合連合会

1020 静岡市追手町 9-18  
14.11.22 ☎ 054-254-6011  
編集・発行 = 指導部漁政課

### 1. 第22回全国豊かな海づくり大会 長崎県・佐世保で盛大に開催

第22回全国豊かな海づくり大会が、去る11月17日長崎県・佐世保市において、「ゆめ・未来 ひらく豊かな海づくり」をテーマに、全国から約5万人が参加して盛大に開催されました。

大会は天皇・皇后両陛下をお迎えして、川端勲長崎県漁連会長の開会のことばで式典が始まり、綿貫民輔大会会長(衆議院議長)、鈴木善幸大会推進委員会特別顧問、金子原二郎長崎県知事の挨拶のあと、光武顕佐世保市長が歓迎のことばを述べ、続いて、天皇陛下より「海の多様な環境を守りつつ、持続的に水産資源を利用していくことは極めて大切なことであり、長崎県の人々の地道な努力が実を結び、海の環境が良好に保たれ、今後の水産業に資することを期待します」と、おことばが述べられました。

引続き、栽培漁業や資源管理型漁業、漁場保全に功績のあった団体や作文・写真・習字の入賞者の表彰が行われ、大会会長賞に選ばれた南串山町第2小学校5年竹下奈希沙さんが「魚の命をいただいて、私たちは生きています。私たちの命や家族を守るためにも、世界中の海を守る努力をして、魚を増やし、魚と仲良く生きていく方法を、私は考えていきたいと思います」と作文を発表し、引続き県下各地域の子供たち10人によるながさきメッセージ「美しい海、豊かな海は、私たちのふるさと。私たちは大好きな海を守っていきます」が発表されました。

さらに、漁業後継者平野重美、美智子夫妻が誓いのことばを述べ、最後に植村正治大会推進委員会(全漁連会長)による「安全・安心な魚介類を提供し、水産業・漁村の有する多面的な機能を将来にわたって発揮することは、われわれ海に携わるものの責務である」とした大会宣言が採択され、引続き金子長崎県知事から来年度開催県である島根県澄田信義知事に大会旗が引き継がれ、加藤寛治長崎県議会議長が閉会のことばを述べて式典は終了しました。

式典終了後は漁船パレードが行われるとともに、両陛下がトビウオ、マダイ、イサキ、アカアマダイ、トラフグなどを放流されました。なお、表彰では本県賀茂船主組合連絡協議会(佐々木源也会長)が資源管理型漁業部門で農林水産大臣賞を受賞しました。

### 2. 密漁防止対策講習会 南伊豆町で開催

本会では、11月15日南伊豆町湊の湊区コミュニティセンターにおいて南伊豆町漁協、下田市漁協、稲取漁協の役職員、組合員等71名の出席のもと密漁防止対策講習会を開催しました。当日は、地元南伊豆町漁協の土屋組合長の挨拶のあと、全漁連漁政部の田中副調査

役から全漁連の密漁防止対策事業に対する取り組みや全国の密漁事件の概要について説明があり、その後全漁連顧問弁護士の成田健治氏による「密漁の定義と密漁者に対する接遇について」と題した講演が行われました。

講演は、密漁の定義や密漁者に対する基本的な接し方から始まり、全国の密漁事例の紹介やその対応策、そして、それらに関連する法律の説明が行われました。同地区では昨年10月、アワビの密漁グループの摘発事件があり密漁に対する関心も大変高いことから、講師の先生も摘発事件の内容を事例にあげながら説明を行い大変分かりやすく、興味深い内容となりました。

その後行われた質疑応答では、多くの熱心な質問が出され関心の深さが覗われました。

### 3. おさかな料理コンクール開催される

県おさかな普及協議会(原剛三会長)では、去る11月9日静岡市の中央調理製菓専門学校において本県に水揚される魚介類・海藻類を使い地元で獲れる水産物の再認識、地産地消の促進と水産物の付加価値向上を図ることを目的として「ふるさと自慢、おもてなし魚料理」をテーマに、「第1回おさかな料理コンクール」を開催しました。

県内から138作品の応募があり、書類審査を通過した11名(11作品)が実技審査に出場し、参加者は、持ち時間1時間を使いマグロや温野菜をふんだんに使った健康志向の料理や、タチウオにとろろとお茶を混ぜ合わせたソースを組み合わせた作品を完成させる等個性を存分に発揮していました。

審査の結果、最優秀賞に杉山亜矢子さん(静岡市)が輝きました。その他主な入賞者は次のとおりです。 優秀賞 中嶋美枝(静岡市) 優良賞 小原恵子(静岡市) 審査委員会特別賞 倉吉文子(御殿場市) 八尾村有紀(清水市) 鈴木理恵(浜松市)

### 4. 新刊紹介「ザ教養 魚へん魚講座」 江戸家魚八著

魚 に 喜 ぶと書いて何と読む?それってどんな魚なの?

寿司屋でみかける湯飲み茶碗に書かれたたくさんの魚偏の漢字。あなたはどのくらい読めますか?読めたとして、その魚がどんな魚なのか知っていますか?名前の由来?どこで獲れる?「旬」はいつ?「魚好き民族」日本人なら、知っておきたい魚知識を1冊にまとめた「ザ教養 魚へん魚講座」が新潮社より発刊されました。手軽に読めて面白くたくなる魚ミニ百科です。 定価:780円(税込) 発行所:新潮社 TEL 03-3266-5111

### 5. 諸会議・日程(11月26日(火)~12月9日(月))

- 既報分省略 -

11月27日(水)29日(金)県漁業振興基金 = 伊豆西、東岸栽培推進協議会(内浦、網代港漁港)

11月28日(木) 県水産振興協議会 = 県議会水産議員へ諸問題要望 (静岡市)

12月 3日(火) 県漁連 = 農林年金連絡協議会 (沼津市)

12月 4日(水) " = 漁協組合長会議県知事等へ諸問題要望 (静岡市)

" 県養鰻協会 = 平成14年度研修会 (県水産試験場)